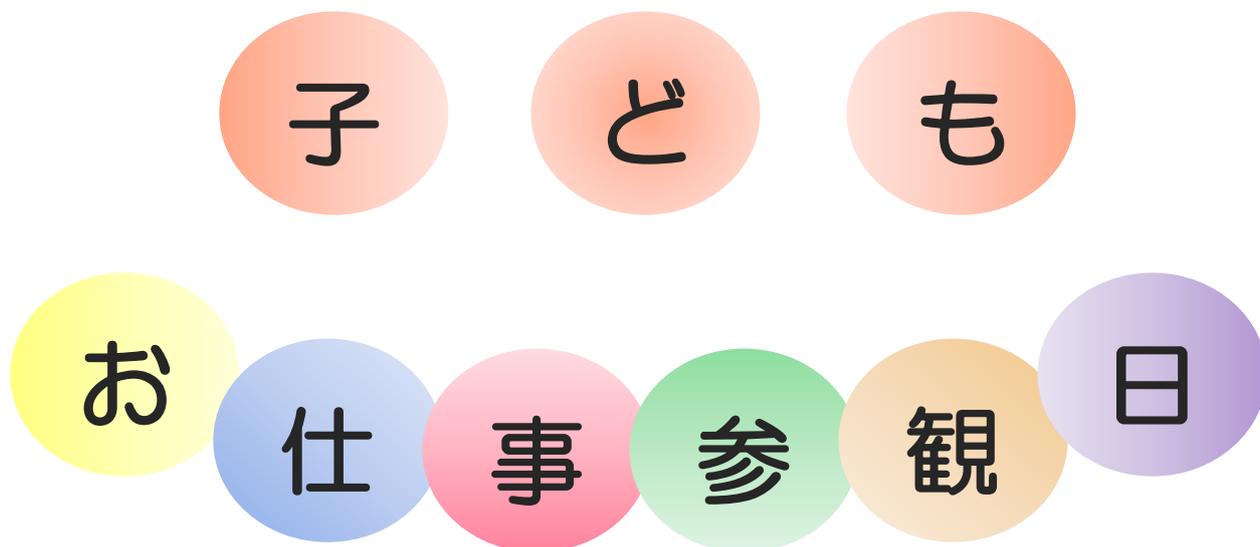


子どもお仕事参観日 Vol.2 有限会社グループホーム・つばき苑



『子どもお仕事参観日』とは、パパ・ママが普段どんな職場で働いているか子どもたちが見学する日。子どもと職場の人たちが交流することで、それぞれに大事な家族がいるんだ、お互い助け合っていこう、と職場の皆さんに再認識してもらう特別な 1 日です。

今回の訪問先はこちら！



有限会社グループホーム・つばき苑

(秋田市)

少人数を単位とした共同住宅の形態で、認知症高齢者向けの介護サービス提供を秋田市雄和地区で行っている会社です。

今回の参加者はこちら！

1人のパパのお子さん、1人です。
はるかくん（7）

『子どもお仕事参観日』
はじまります！

久しぶりのパパの職場です！

はるかくんがパパの職場に来るのは3回目。
前に訪れたのは3年ほど前なので、久しぶりの訪問です。
少しだけ緊張気味のはるかくに、佐藤代表がごあいさつの後、会社の説明をしてくださいました。
認知症の説明など少し難しいことはパパに後で聞いてくださいね、という佐藤代表の言葉に、まじめにうなずくはるかくん。
さあ、『子どもお仕事参観日』のスタートです！



施設&パパのお仕事を見学

パパと佐藤代表、セラピードッグであり看板犬のしんちゃんと一緒に、建物の中を見学して回ります。洗濯室やお風呂場などの奥には利用者の方々個人のお部屋がありました。

利用者の方々やすれ違うスタッフさんたちにごあいさつをするはるかくんを、皆にここにこしながら見守っています。

グループホーム・つばき苑は2階建て。2階にも行ってみる？という佐藤代表の後ろから、はるかくんが元気に階段を上っていきます。

見晴らしの良い2階の窓からは、つばき苑のまわりに広がる田んぼや畑がよく見渡せました。



建物内をぐるりとまわって1階に戻ってきた頃には、そろそろおやつの時間でした。

利用者の方々と一緒にテーブルについて、パパのお仕事を見学します。

じっと見つめるはるかくに、パパもきりっとした表情でおやつの準備をしていました。



シール貼りをお手伝い！

おやつ時間のあとは、お昼ご飯の準備です。

忙しいパパやスタッフさんたちを眺めるはるかくに、施設長さんがお手伝いをお願いしました。

プラスチックのケースと利用者の方々の名前のシール渡されて、こういう風に貼ってね、とお手本を見せてもらいます。

真剣にシール貼りをお手伝いするはるかんですが、パパはちょっぴり不安そうです。

でも、丁寧に教えてくれる施設長さんや利用者の方々の手助けで、無事貼り終えることができました。

やったね！



がんばるパパへのメッセージ

お昼ご飯の準備が一段落したパパへ、はるかくんがメッセージを送ります。

お仕事をがんばるパパへ感謝の気持ちをつづった特別なプレゼントに、渡すはるかくんも、受け取るパパもなんだか照れくさそう。



最後は笑顔で記念撮影！夏休みのすてきな思い出となった『子どもお仕事参観日』でした。



『子どもお仕事参観日』を終えて

<パパから>

- 職場に連れてきたのは3歳の時以来になります。周りのスタッフとほぼ毎日子どもの話をしています。急なお休みが必要な時は妻に対応してもらっていますが、運動会など、前から決まっている行事にはシフトを調整してほぼ100%参加しています。改めてこういった形で子どもを職場に連れてくるのは良い機会ですが、少しはずかしかったですね（笑）。

<職場のみなさんから>

- スタッフからの相談がきっかけとなり、6、7年ほど前から職場にお子さんを連れてきて良いですよ、と皆に話しています。宿題をしたり、ご飯を食べたりとプチ託児所のように気軽に連れてきてもらっています。子育て中のスタッフが比較的多いので、シフトの調整や有給休暇などで支えていきたいです。
- こちらで働き始めてから日が浅いですが、お子さんがいると雰囲気が変わると思います。利用者の方々がきらきらした表情をしていますね。取り組んでみて、はらはらした部分はありましたが、親御さんだけでなく周りのスタッフや利用者の方々も見守ってくれと感じました。



有限会社グループホーム・つばき苑さん ありがとうございました！

秋田県は、仕事と育児・家庭を両立しやすい職場づくりを応援しています！

詳しくは、秋田県企画振興部人口問題対策課まで Tel：018-860-1249

こちらもご覧ください。

○秋田県少子化対策総合ウェブサイト ベビーウェーブ・アクション

<http://common3.pref.akita.lg.jp/babywave/>

○ベビーウェーブ・アクション Facebook

<https://www.facebook.com/babywave>